でつくる

山 都内の

0

É

制

定協議会は

アド

、ンチャ

1 H

をはじ

月3日、

国立オリ

ノンピッ で

本山岳ガイド協会、

[本ヒマラヤ トラスト

本勤労者山岳連盟、日本山岳会、

日 \mathbf{H} 10

月開催で山岳5団体準

れ

ö

れまで、

各地でそれぞれの特色を打ち出

しながら盛

ī)

上がりを見せる

山

リー

ズ

知識

康 フ

編

且

行

事や

運

動について報告する。

岳5

団

体でつくる

山山

... の

Ĕ

Ш

岳5団体(日本山岳協会、

ク記念青少年総合センター

んなで山を考えよう~

0

日

ゥ

ク東京会議

を開 山

準備を進めている。

2012年(平成24年)

本 山 둆 定価 1 部 150 円

公益社団法人 日 含まれています

8月号(No. 807) The Japanese Alpine Club 会員の会報購読料は年会費に URL http://www.jac.or.jp e-mail jac-room@jac.or.jp

玉 0) 「山の日」づくり

日」ネットワーク東京会議

成 ÍЙ 隆

顕

月で会議を開いて連携を深めると

『山を考える』のリー

盛り上がりをみせている。

協議会を発足させ

た。

5

体は

隔 定

活動 きた。

参加をお

願い 本山 運動

Ļ

徐

る

「山の日」

一づくり

の機

運

1

0 7

年4 0) は、

の日 4

制

わ

が日

岳会の 0) 周

支部にも 々にでは

日とし A T

山 月 0

つくろう

るなどし

て、

知

に努

め 布

Ή

 $\int_{\mathbf{J}}^{\mathbf{1}}$

わ 日 山

が を

玉

15

玉

民

安

全

藊

物編)

を作

配

制定協議会の最新の動 できと、 全国

づくりの運動を幅広く展開しよう というもので、 なかに限られてきた「山 しめ省庁、 研 | 究者らに参加を呼び どちらかといえば山 自然環境保全団 地方自治体、 0) か 岳 Ė 体

・ン・アド 本山 |本勤 ご存知の [岳ガイ |労者山岳連 ように F ・チャ 協会、 盟 日 1 本 日 日 本山 山 1 本ヒ ラ 岳 ス 岳会、 協 マ 1 ラ

5

寸

体

0

協

議会は今後

0)

活

動



「山を考える」というタイトルで4種類のリーフレットを作成し、広く配布している

ŋ 域と密着した運動展開 府 方でわ 県に地域ごとの さらには自然環境保全、 防災安全対策、 が国にはすでに 山 教 の 育 Ĥ ス 森 が 余

ポー ろもあ と実績を積み上げて地域に密着し、 まざまな活動がある。 とか と言えば地域限定で、 1 ッ、 B ベント 広がりを欠いてい る。 か 観光など山にかかわるさ わる絶好の機会として、 だがそれらは、 が定着しているとこ 5 年、 横 どちら 10 年

次 目

王国一月の「田の日」フィリ日相し	
「山の日」ネットワーク東京会議・・	1
『山岳』2012年・107号のご案内・・	4
南アルプス芦安山岳館と	
「南アルプス登山史を探る」企画展・・	4
東西南北 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	6
野尻抱影と宮下啓三さんの追憶	
図書受入報告・・・・・・・・・・・・・・・・	6
活動報告 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	7
集会委員会/科学委員会/	
自然保護委員会/緑爽会&自然保護委員会	
支部だより・・・・・・	10
秋田支部/山梨支部/広島支部	
図書紹介・・・・・・	13
会務報告 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	16
ルーム日誌・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	17
会員異動	18
新入会員 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	18
INFORMATION · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	18
▶日本山岳会事務(含図書室)取扱時	間

月・火・木 ………10~20時 水・金 …………13~20時 第2、第4土曜日 ………閉室 第1、第3、第5 土曜日 …10~18時

ネットワーク参加を呼びかけた。 の構想はそこからスタートした。 化を進めていきたいと考えた。 共有化や基盤のプラットフォーム 各地での をより実りあるものにするため、 山の日」ネットワーク東京会議 環境省や文科省、 それに関東知事会など行政に 取り組みに学び、 林野庁、 $\tilde{\sigma}$

求められる山のビジョン 案内文に次のように書いた。

来に向けた山のビジョンが求めら

山にかかわる広範な人々に、

未

置づけた。 山を考えよう」という会である。 目標を実現可能なレベルに転換 そのために みんな で

Ш

2年余。 どころでない状況があり、 発事故の3・11があった。 としての 日である。 なわが国の自然と共生し次の世代 は山の恵みに感謝し、 案しようと考えている。「山 いの「山の日」をつくることを提 に引き継ぐことをみんなで考える 国民祝日」を外して全国いっせ 『被害と復興対策の中で「山の日」 働きかけは停滞した。 山岳5団体は、この東京会議で その間、 「山の日」と取り組んで 山岳 5 団体が国民祝日 大震災、津波、 美しく豊か 新たな対 未曾有 国会へ の日 原

の活動を見据えたいと思います」。

ータルな視点でこれから

今回、

6月11日に開催した東京

国民祝日としての「山

 σ

動を持続的にステップアップさせ

会ではなく、私たちの2年余の

運

日」づくりを前

面に打ち出しての

るため、全国規模の「山の日」ネッ

トワークをつくるための会議と位

応が求められ え、 当初 目 標に まずは自 置 11 た

増すこの季節は、外に出て、

Щ

とである。 地道な日常活動のなかで足場を固 タンスを変え、 先行きが見えないから、 祝日化はいろんな要素が絡まって 当面の目標を設定したのである。 斉の「山の日」をつくろうという、 たちでできることとして、 を視野に入れながら、 はない。いつか祝日化されること 国 とはい 民の祝日」を放棄したわけで 運動の輪を広げようというこ 行政の協力を求め、 運動のス 全国

の会員一人ひとりが作り上げて 日」に広がりを』を書き、日本山 号で『全支部の行動参加で「山 弘太郎さんはことしの た。また、 考える週間でもいい」といってい でなくてよい。 早い段階から「山の日は国民祝日 ンバーのひとり堀井昌子さんは、 く活動の大切さを力説している。 日 |本山岳会のプロ 同じくメンバーの永田 山の環境や安全を リジェ Щ クト _1月 X 岳 0)

要請に応え、

幅広いみなさまの結

られました。この「山の日」ネット と向きあう姿勢を改めて考えさせ の経験によって、わたしたちは れています。3・11という未曾有

ワーク東京会議はそうした諸般の

集を図ることを目的に開催いたし

情報を交換し、

意見を出

ている。 考え、 始まる6月の第1日曜日を支持 った日本山 ートでも7割が、 まだ「山の日」 一日である。ことし初めに行な 山を楽しむ」のにふさわ 岳会の支部へのアンケ 夏山シーズンが

との並立もまた、 たちや若者、 はないと考えている 第1日曜日を第一候補と考えてほ で「山の日」を立ち上げる際、 に設定されている各地の また一方で、8月や10月、 この日のイベントに子ども 家族を誘い込みたい 決して不自然で が ない .県や. 「山の日」 。 6 月 地

各地の「山の日」 はいま

[の日」を6月の第1日曜日に える集会である。 が、『博覧会』はそれらの中核とい 50を越えるイベントを催している 到に準備して盛り上げた。 では毎年8月8日を「やまなし山 る『山の博覧会』があった。 で7月7日、ことしで8回目とな 会山梨支部。 「ひろしま山 [日] と定め、 甲府市の山梨学院大学ホ 支部の大勢のみなさんが周 県山 |の日||は12回目 前後の2ヶ月間に 主催は日本山岳 [岳連盟 が後援で 山梨県 ール であ

開催は毎年6月の第1日 曜日

花々が咲き誇り、

森の緑が深みを

地で広く行なわれるときであり

したらどうか―。

山開きが全国

山

6月第1日曜日を「山の日」 に

域ブロックの連携を重視した広島 で、 では日本山岳会信濃支部が主管し の関係者が参加して「山の日ネッ ての行事として定着し、 生かした催しがあった。ことし新 と決まっている。 トワーク尾道会議」が開かれた。地 日には四国、大阪からも「山の日 が出席し、開会式であいさつした。 たに加わった尾道市がメイン会場 レビも協力している。前日の土曜 00人が参加して地域の特色を 同じ6月の第一日曜日、 巿 知事としては初めて湯崎 一歩踏み出した発想である。 関係団体をあげ 10 市 11 新聞やテ 芸場 上高 知事 で7 地

れも本紙 これらの催しについては 「支部だより」 0 欄 に詳 13 ず

だろうか

換えてもよい

伝統の行事ではない !の「山の日」 と置き

本山岳会主催

いる。

ウェストン祭はそのまま日

て第66回ウェストン祭が開かれて

関東知事会が「山の日」

報がある

が、 事会議だ。関東の1都6県に山 同者が名乗り出た。関東(地方)知 「山の日」 づくりにパワフルな賛 年に2回 長野が加わる10 「の会議をもっている。 3都県の. 知 事 梨

> 昨年10 呼びかける論説を繰り返し寄せて 事が「国民祝日・ 0 規模は小さいが活発な山 さんは山への愛着が深く、 いる。山紫水明の地に育った船村 から地元紙に「山の日」づくりを 曲家の船村徹さんがいて、 フレットをつくって配布している。 栃木の山や自然をあしらったパン とした。『山の日の実現を』という、 う」と提案し、「山の日の制定と祝 日化を国に提案・要望する」 こと **〜のグループもある** 栃木には当会の会員である作 |月の会議で栃木県の福田 山の日をつくろ の日 周りに、 4年前 「づく 知

画している長野県など、 静岡県、 富士山の世界文化遺産指定へ動く 力~である。 「山の日」推進の゛ネットワー "岳都・松本山岳フォーラム" を企 谷川 岳や尾瀬を抱える群馬 昨年に続い てことしも いずれも · ク勢 県

国際山岳年」から10年

きたい。 紙幅の関係で伝えきれなかった江 の渡辺悌 ンポジウムについては本紙7月号 かれた「国際山岳年プラス10 本嘉伸さんの発言をお伝えしてお 6 月 23、 国際山岳年日本委員会の 二さんの報告に詳しいが、 24の両日にわたって開 のシ

> れたと指摘する。 3・11災害をきっかけにもたらさ 推進役だった江本さんは、 年からの10年間を通し、 山の世界で起きた最大の変化は わが国 2 0 0

もたらし、 体例が示された。 活にかかわるいくつかの切実な具 るか。シンポジウムでは山での生 間や動植物への影響はいつまで残 滴り落ち、落ち葉にしみこんだ。人 染された。 放射能で関東にまで及ぶ山 作られた原発の事故。 襲った津波と、 にさまざまの問題を投げかけた。 福島第一 山 海と山が近接する三陸の地を たしかに、3・11 [の民]にも計り知れない影響を 原発事故の放射能汚染は セシウムが木々の幹を 人と自然とのかかわり 福島の海岸沿いに の地震 風に乗った ・津波と 「々が汚

もなった。 社会の未来について考えることに たちに残す日本列島ある ることになった。 ってきた豊かさに問いを投げかけ 脆弱さを悟り、 を思い知るとともに、 3・11によって改めて自然の脅 さらには子ども わたしたちが培 現代文明 いは日本

けてはとおれない。 を考えることは、 3 11 を避

眺めて痛感したことである。 化とは、そういうことだと思う。 台に登り、瓦礫と化した被災地を 江 本さんが指 石巻や気仙沼で海を望む高 摘した大きな変

エコ・

切実になったと思う。 ろう」が呼びかけられた。 フ つくる意義は、 あろうとなかろうと、「山の日」を Д これからの、 ォーラム宣言で「山の日をつく 2002年7月の富士山 みんなで山のことを考える いま、 あるべき山 より大きく 祝日で 0 ため

の日」をつくりたい。

「岳』2012年・107号のご案内

です。以下に内容の概略をご紹介 機関誌『山岳』は9月下旬の刊行を 待ち下さい。 目指して現在、最後の編集作業中 しますので、 大変遅くなりましたが、本年の 発刊までもう少々お

初登攀(長門敬明 ダッドメイン東壁[雨ニモ負ケズ]

して縦横無尽、

山の名にまつわる

記録 登攀したGIRIGIRI BOYS隊 ッドメイン(6380㍍)東壁を初 中国、 ミニヤ・コンカ山群のダ σ

へ縦走 ナムナニ峰、未踏の南面から北面 (平出和也・谷口けい

ら初登頂。下降はノーマル・ルー ど)を情報がまったくない南面 への縦走を完了させた記録 トの北西面を下り、 チベット・ナムナニ (769 南面から北 薍 か 4

登山隊) 源頭の2つのピーク (日本山岳会 東海支部インド・ヒマラヤ中高年 インド・ヒマラヤ/カルチャ・ナラ

山隊は、 2009年と2011年の2つの 戦し続けている東海支部中高年登 1988年以来、この 11次1隊に及ぶ。本稿は 山域に挑

初登頂記録

調査・研究

れた宮下啓三会員の遺稿となった 増えた山の名、消えた山の名(宮下 緑爽会での講演記録。 本年5月6日、 惜しくも逝去さ 図版を駆使

ツァンポー) 踏査に執念を燃やす 壮観といわれる易貢蔵布 執念の東チベット・易貢蔵布20 文字どおりの四方山話 本流のヤル・ツァンポーよりも 空白の12日(中村 (イゴン 保



写真提供 中村保

四川省西部高地の未踏峰2012 ー写真も楽しめる。

う。 0 22峰は数多く残されているとい 少なくなったが、 紹介する。 分け、豊富なカラー写真とともに 未踏の6000に峰は 魅力的な500 1

日本山岳会会員・棟方志功と立山 五十嶋一晃

富山における足跡を探る。 いる。立山にも登っている棟方の 外ヶ浜と富山の立山地獄は、 員でもあった。 町に疎開し、 る版画家・棟方志功は富山県福光 「善知鳥」の舞台としてつながって 「世界のムナカタ」として知られ 日本山岳会富山支部 棟方の生地青森の 能

小島烏水と四国(尾野益大)

日本山岳会の設立発起人で初

中村

|川省西部高地を12 0) Ш 域

司

日本山岳会「YOUTH

設けられた「YUOTH る会員の若返り作戦のため新たに 日本山 」設立までの経緯と今後の展開 C L U

担当理事 節田重節

エキジビション

南アルプス芦安山岳館と 「南アルプス登山史を採る」企画展

が、 南アルプス登山史を探る」企画展 南アルプス芦安山岳館の主催で、 6月15日から来年の5月31日

> ることは、案外知られていない。新 と四国の縁を掘り起こす。 代会長の小島鳥水が四国出身であ しく生まれた四国支部長が、

告

新生・公益社団法人日本山岳会の

T担当の吉永副会長が報告。 生まれ変わった公益社団法人とし 誕生 経緯を、尾上会長と新法人移行P ての新生・日本山岳会誕生までの 多くの論議を呼んだが、 (尾上 昇・吉永英明) 新しく CLU

を担当理事とリーダーが報告。 B]設立の経緯 (森 武昭・ 岳会の喫緊の課 野澤誠 題 であ

館長 塩沢久仙

すく展示され、 まで開催されている。 を舞台にした登山資料がわかりや 多くの登山者でに 南アルプス

ž, カモ とし、 が 美しい多くの高山植物達が咲き誇 生林や渓谷美を形成している。 と呼ばれるように、 雪の北アルプス、 000活級の山々が連なっている。 タダケソウをはじめとする貴重で な水は、 荒川三山、 ノ岳、 ある北岳と、 アルプスには、 形づくられている。 大きな山容から生まれる清冽 豊かで多様性に富んだ生態系 シカなどの野生動物たちが遊 さらにはライチョウやニホン 農鳥岳、 甲斐駒ヶ岳、 いたるところに見事な原 長野、 聖岳、 赤石岳を南北の盟主 静岡 仙丈ヶ岳、 本邦第2の高峰 雨の南アルプス 光岳らの標高3 年間雨量が多 鳳凰三山、 にまたがる南 塩見岳、 丰 間

神の存在を意識することから山 の持つ偉大な力に畏敬の念を抱き、 供してくれている。なかでも山 もに、豊かな精神活動の舞台も提 生活していくうえで欠かすことの 信仰が生まれてきた。 材などの恵みを与えてくれるとと な資源は、人間がこの世に生まれ 一時代にもたらされた外国 こうした山々がもつさまざ 食料、 燃料、 下って明治 建設資 ま 岳

われる

「 目 の

神

(実物展示

れる北岳山

.頂に祀られていたと言

北岳の

い開山は、

甲斐国誌に

蹞

わ

島鳥水などの目撃情報から、

る登山、 登山がなされているのだろう。 れらの要素が主体となって現 写真などの文化活動が加わり、 らされた日本の近代登山では、 一然科学の研究、 測 屲 文学、 過してもた 往 そ 冒 ゎ 画

このようななかで、

私たち人間

ぎわっている。

開催となった。 と題して、 めに、「南アルプス登山史を探る」 プスの理想的な姿を考えてゆくた り口に探り、 時代から現在に至るまで登山を切 暮らしをしてきたのかー な考えを持ち、 誕生以来山々に対して、 平成24年度の企画展 未来に向けた南アル 何を感じ、 どんな どん 縄文

現在に至るまで南アルプスを舞台 説を加えて展示されている の模様や出来事に分かりやす に繰り広げられたさまざまな登山 を収集し、 ベースに、 と溪谷社 されている南アルプス登山の歴史 に関する各種の書籍、 この企画展は、 『目で見る日本登山史』を 地元に残る多くの資料 縄文・弥生の時代から すでに多数出版 とりわけ山 i

> らく なる。 てもいる。 験者によって開かれたと推察され 真展示) によって、平安時代の修 って発見された「懸仏と古銭」 崎白鳳会初代会長小屋忠子氏によ 槍ヶ岳開山より33年も早いことに 甲斐駒ヶ岳開山より21年、 ているようだ。 れた1795(寛政7)年といわれ H また鳳凰山は、昭和9年、 *(*) 神 小尾権三郎による (大日如 が 祀ら 韮 0

23 年、 くなか 松濤明と北岳バットレス中央稜を 谷村に生まれ東京農業大学在学中 名手であった宮澤憲は、 たバランス感覚を持った岩登り マラヤ1つの峰の物語。 この企 部からの完登を成功させたこと 「岳部に在籍し、 山をこよなく愛し、 で、 先輩である徒歩渓流会の 画 知人より宮澤憲著 展 の展 1 9 4 8 伝示を進 長野県 一が届け めて ヒ ħ 0 15

Щ



開館は9~17:00、水と年末年始休館

びの企画展のために提供してもら 主なき後、 に残雪のあった当時の北岳バット の山之内東一郎を訪れて鍛えても えていたのは、 であると書かれている。 0) で知られてい 大切に保管されてきたが、このた レス中央稜の初登攀にも使 らったピッケルである。 を運んできた。 も宮澤憲は精力的に内外の山に足 を「M」とだけしか記載していな 示されている 日 ·ビバーク』の 本登山記録大成19』には宮澤憲 新しい登山史の資料として展 1983 (昭和58) 妻の美渚子氏によって る。 学生時代自ら仙台 その雪山 なかでパ 崩 年 Cガリー それ以後 で常に携 1 は -発行 ナー

研 年前に誕生した南アルプス芦安山 の場を提供することを目的に、 山を仲立ちとしたさまざまな交流 て早くはない わった人々の歴史や文化の発 次代に引き継いでゆく作業が 貫重な資料の消失や流出を防ぎ、 南アルプスの自 ていると言えるだろう。 その山 自然保護や安全登山 が、 岳文化活動は、 それでも着実に 一然と山 三の普及、 々に 決し 10

(南アルプス芦安山岳館館長)

Ν

尻抱 下啓三さん

S 田 義 則

さんの が談笑するなか、 ならない。 いる宮下さん か 会」の放談会でよくお会い んとは、 んし、 新緑映 周りの 。訃報記事に接 へえる 5月初 山岳会の 人の の 姿が思い 静 似顔 集まり か した。 然絵を描 に絵筆を動 出され した。皆 新 宮下さ 土曜 13 7 7 た。

すぐさま調べ 5~1977年。 くださった。 大仏次郎は弟) (宮下さんと抱影との関係は後述) ある時、 私 て、 が野 のことを尋ねると 丁寧なお手紙 冥王星の命名者 尻 抱影 1 88

取りを重ねた。 の逸話などを中心に、 野尻抱影につい その後、 宮下さんとは先 ある日 ての情報 この手紙 手紙 0 0 には、 へたち Þ 収 'n

始まり

抱影が山

日の残雪

の

け

宮下啓

ぎる

ッ

チ

を添えて送ると、

派の 話に

文 ス

75 年

Ó

生涯には、

無常 一さんの早

 \dot{O}

風を身に

る

そ

Ō

後、

小島烏·

水との文通

予感か偶然か

を

知

る

由

ŧ す

な

章とともに

一 山

峞

に掲載され

感じてならな

S 会員の皆様のご意見、エッセイ、 俳句、 短歌、 詩などを掲載する ページです。 どしどしご投稿く ださい。(紙面に限りがありま すので、1点につき1000字程 度でお願いします)

るばか 嘆するばかりです。 たとは、 る人が日本山岳会にお 抱影氏の青年期に 送り ŋ i ただい です」とあ 知らずに 7 いたことを恥 研 ŋ 発の そ 13 れ 0) でであ 目を向 励 ほど深く 重 でまさ 量 15 n Ü 鷲 け

を愛読 に就き、 山登りに だちだった。そんな縁から 学の教職 は白峰が私のシノニム」と言っ 本山岳会会員でない もに横浜生まれで小学校から 人の一 Ŕ 抱影は、 た。早稲田大学卒業後、 登る記 人である高野鷹蔵とは、 取り組んだ。 そこで星 (1907~1912年 草創期には 星では などを寄 の オリオ ・抱影が 観 Ш 察と白峰 「白峰山 稿して 岳会発起 甲 か、 П Ó 府 岳 北 \mathbf{H} 友 لح \dot{O} 7 13 で

遣

悔

しがらせた。

一を書

13

た石田

五郎氏

3

「ハガキ魔

と言

星の文人

Ō

長 ガキは

きに

わ

4

0 た

ハイ

ム」で、

0)

宮下さんは、

宮下さんによれば

はる

か

時

が移

'n

変

わ

つ

昭

和

36

年6月

75歳

寄贈/購入別

発行者寄贈

大谷一良氏寄贈

田辺元祥氏寄贈

出版社寄贈

出版社寄贈

発行者寄贈

発行者寄贈

発行者寄贈

Ш 尻抱影! た 1 9 え300通と宮下さんには及ば われる所以となる。 0 り 貸した縁」だという。 酔い覚ましを兼ねてコー 哉宅を訪ねてビールを飲み、 その日 出会いをする。 みに入店。 喫茶店「ユー そし 通近くを数え、 それから16年も 抱影と24歳の 2人が交わした 伝 6 て、 「抱影は 1

その時、

タ

コ

0

火を

ヒーを飲

そ

0)

朝

のうちに志賀直

結んであった。 やろう、 年との出会いの時 もあと3年はタバ 抱影が75歳の歳でしたか じみ思い ……自 !う私に返信された手 3年前、 分も老境に入っ と思い ますが、 喫煙する宮下さん たくなります コをやめずに青 ぼくと初対 まで生きのびて 一紙には、 たとし 5 ぼく を気 面 Z

図書受入報告(2012年7月) 荖 者 書 名 ページ/サイズ 発行元 刊行年 カルマロン登山隊2011 (編著) コジ・コーラの山やま 161p / 26cm カルマロン登山隊2011 2012 串田孫一の小宇宙 : 復元された仕事部屋 田中清光 他 著 96p / 26cm 北のアルプ美術館 2012 小井土由光 編著 みのひだ地質99選 231p / 31cm 岐阜新聞社 2011 土器屋由紀子・佐々木一哉 (編著) よみがえる富士山測候所 : 2005 ~ 2011 180p/19cm 成山堂書店 2012 梅沢俊 著 北の花名山ガイド 240p / 21cm 北海道新聞社 2012 佐々木民秀・鈴木裕子 (編著) 韓国 老姑壇・月出山・弥勒山交流登山報告書 56p / 26cm JAC秋田支部 2012 359p / 22cm The Himalayan Club 2012 Rajesh Gadgil (ed.) The Himalayan Journal Vol.67 (2011) 156p / 28cm The Alpine Club of Canada 2012 Sean Isaac (ed.) Canadian Alpine Journal Vol.95 (2012)

集会委員会 奥秩父主脈縦走_ |第2回

原状の斜面を登るようになると上

な勾配のジグザグ道に変わ

'n

草

部に雁坂峠のベンチが見えた。

峠

けで雁坂小屋に向かった。

は風が強く、

集合写真を撮っただ

活

動

報

日本山岳会の 各委員会、同好会の

活動報告です

ら金峰 月2日 あり、 休のスケジュールが空いたことも ジに集会委員会による奥秩父縦走 案内が掲載されていた。 ふと見たJ 早速参加を申し込んだ。6 Ш 「から3泊4日で、 [の主脈西部を縦走する行 A C の ホ 1 雁坂峠 5 月 4 ~ か 連]

> だした。 とする。

ていたが、

西から参加した私を除い 移動する。 駅に出る。 に向かい、 分担して出発する。 員が集合し、 前夜、 東部縦走に参加しているようで 見知りのようだ。 京都から夜行バスで甲 JRに乗り換えて塩山 9 今夜の自炊する食材を タクシーで登山 時前の特急到着で全 メンバーは関 ては前年 \Box 1=

道になる。 メラ沢手前から沢沿 井戸ノ沢を渡ると絶 0) Ш

> 担ぎあ 屋についたとたんに再び雨が降 雨にも遭わずに戻る。 が降りだしたが、 信小屋には昼過ぎに到着。 えて木賊山へは残雪を踏む。 林を感じながら歩く。 山にかけては雲の中で、 方針に安心する。 切って登ります」とのリー 0) 三宝山を往復する。 向かったあと、 天候だ。 ゆっくりとピッ 三宝山登山組 小屋付近では雨 雁坂嶺から木賊 有志が三宝山 破風 しかし、 幽玄な森 (山を越 有志で チを 甲武 1 ŋ は 0

げた食材でキムチ鍋を作って夕食 寝ながら雨や強い風の音を聞 夕食の準備中に雨が降り 明けた3日は高曇り が美しい。 ケ岳を望む。 はるか西方に本日の だした。 4 目 番に甲 自的 武信 地

最終日、金峰山山頂にてバンザイ!

Ш

「の頂稜にあがる。

露岩地帯が続

前進する。

森林限界を抜けて金峰

5日は最終日、

朝日岳を越えて

屋では特別サー 行動は10時間を超えたが、 な木道を大弛峠に下った。 の北奥千丈岳に寄り道して、 ったため直登する。 る手前のジグザグ道には残雪があ 漂わせる。 は関西の た樹林の山道になる。 山とは異なった雰囲気を 甲武信岳を越えるとま 国師ヶ岳の頂稜に上 ビスの牛鍋で、 奥秩父最高峰 [も残雪の模様 針葉樹の森 岳に登 大弛 本日 立派 玉 韴 小 0) り

> き、 動中には雨にも遭わず、 見下ろしていた瑞牆山も目線と同 シャクナゲが申し訳なさそうに一 見える。ここに来て初めてキバナ 山を満喫した4日間 経てゴー じ高さに見えると、 山 大日小屋の横を抜け、 つ三つ咲いているのを見つけた。 頂に到着した。 すれ違う登山者もわずかで、 頂上はどこにと思って ルの瑞牆山荘に下った。 五丈岩は眼下に もう大日岩だ。 の山旅だった。 富士見平を 静観的登 15

(野口恒雄)

科学委員会

山で火山を研究探索山行――快晴の磐梯

ジオパーク認定ガイドの江花俊和 銅沼まであがり、山がえぐられた

がかぬま ど美しい景観もその時に造られた。 角点を担ぎ上げた苦心のエピソー 磐梯山をめぐる話題、 科学委員(福島支部・会津在住)が 地形を目の当たりにし、すさまじ い崩壊の跡に全員が見入っていた。 屑雪崩について、詳しく説明して 金とした山体崩壊ともいわれる岩 88年に起きた水蒸気爆発を引き くれた。現在の裏磐梯の湖沼群な 23日早朝に池袋駅をバスで出 宿は裏磐梯にある国民休暇村。 佐藤公記念館副館長が、 昼前に磐梯山噴火記念館に到 副館長の案内で歩いて 失われた三 18



山体崩壊の裏磐梯山をバックに、銅沼にて

なりの急傾斜の下りで時間がかか 磐梯の翁島登山口へと下りた。 苗代湖を見下ろし、絶景を堪能、表 帯を快適に登り、昼過ぎ山頂へ。猪 磐梯山頂を目指した。 の2日間だった。 ったが、 24日も快晴。 全員無事に下山し、 方台登山 ブナの樹林 (米倉久邦 口 満足 [から か

全国集会を片品村戸自然保護委員会―――

本勤労者山岳連盟、HAT-J、山本山岳協会、東京都山岳連盟、日会は、山岳団体自然環境連絡会(日会は、山岳団体自然環境連絡会(日ま)

ドなどを話した。

明らかにしてくれたのは、 催された。 経験であった。 参加。これから来る世代の意見を 県立尾瀬高校自然環境科の生徒 会員以外の参加を呼び掛け、 さらに今年からは公益法人として を持つ会員とともに開催してきた。 保護委員、 校の生徒9名、 者は133名、 ただく会となった。特に今年は この集会は毎年、 30日~7月1日の2日間 E C H 戸倉の 岳連盟の協力を得 Ó 「尾瀬高原ホテル」で開 全国の自然保護に関心 全国から集まった参加 日 そのなかに尾瀬高 先生2名もいた。 本山 各支部の自然 岳会で構成 新鮮な て、 賛同 片品 6

どのようにして成立したのか。 然愛好家には、 ミ・シュレンケを巡る自然など、自 仏の森林限界、 学」が基調講演であった。 小泉武栄さんによる「尾瀬の自然 今年のテーマ「尾瀬を考える」を いった。 |昇会長のあいさつでスタート。 1日目は、13時に開演。 上田代に特徴的なケル 尾瀬についてはこの人、 たまらない解説 川上川の右岸の自 まず、尾 尾瀬 至 が

14時30分から、分科会としてテ

送り、17時40分に会を終えた。 とめを小泉武栄さんにしていただ 尾瀬の高山植物、 討議の報告、参加者からの質問、 論した。 も討議時間が短いなかで熱心に議 ありかた、 した。テー いた。そして尾瀬高校の生徒を見 ーマ別にグループを作 夕食後は支部報告。 ⑤わたしと尾瀬。 休憩後、各グループから ②尾瀬の楽しみ方、 マは、 ④尾瀬の野生動 ①尾瀬の管理 まず、 どの分科会 ŋ 討議を レ ポ ま (3) O)

20支部から制限時間いっぱいに報告があった。続いて、参加した中心提出のあった支部から活動

数々の報告があり、 上会長も、うなずきながら聞き入 各支部の高まりがうかがえた。 い一日が終わった。 っていた。そして、 20時40分、 公益化に伴う 長 尾

はかなり進んではいるもの

か

つての植生までにはまだ戻って

だが、保護の成果は確実に

といっていたアヤメ平の植生復元

峠から山の鼻・牛首分岐、 スで、 までのコースも参加者を分け、 と下りに分けて行動。また、 に出発した。 リーダー 気は富士見下からアヤメ平のコー スに分かれて尾瀬を楽しんだ。 人もいて、 2日目はフィー 60数名の参加があり、 のもと、自然観察を行な 80数名が参加 尾瀬が初めてとい ル F ス Щ 4 コ ハタデ 鳩待 登り 各 鼻 1 う 1

とりわけ、 参加者が観察したい



参加した尾瀬高校の生徒も熱心に聞き入った

りで、 徒、 緑爽会にお礼を申しあげます。 らず参加してくれた尾瀬高校の生 あると参加者から報告があった。 関心と興味を持っている人ばか リーダーも参加者も自然に深 最後に、 一を企画 それぞれに満足して散会した。 プレスタディ 素晴らしい花の季節を堪能 期末試験中にもかかわ ・協賛してくださっ 「慰霊と支援の

(大船武彦、川口章子)

霊と支援の旅 東日本大震災被災地 緑爽会&自然保護委員会

うことになった。プレスタディと 窓に見ながら から予想を超える応募があった。 して呼び掛けたところ、 る被災地を視察してはどうかとい える」ことになり、 指して走る。 は東北自動車道を福島・宮城を 6月29日朝7時50分新宿発、 .然保護全国集会で 「尾瀬を考 荒浜辺の被害を車 利府中ICでガイ その前提とな 全国各地 バ

に直行。

「支援の夕べ」は午後7時開



仙石線野蒜駅周辺の惨状、 防潮林は残

を回り、 き返し、 の上から石巻を遠望しただけで引 と恐怖が走る。 が津波でさらわれた家の跡と思う 礫こそ片つけられていたが、 駅となった野蒜駅で小休止。 まの仙石線の鉄路が痛まし 色した松が目につく。 われる松島も、 部福田委員が乗車する。 宮城支部柴崎委員、 海水浴場だったこの辺りは、 役の毎日塩釜支局 比較的被害は少なかったと言 宿泊先の猪苗代観光ホ 海沿いに石巻方面 潮を被って赤く変 時間の関係で堤防 それに秋田 の渡辺記者、 冠水したま 塩釜市· 6 1 草地 指 廃 瓦 内 支

> えるはず。 コンサー 立ったのは 江花会員の尽力で周辺の方々も見 って福島とは縁の深い山澤直子さ ツの皆さん。音響を手配したの 隅々まで声が届いた。 福島」の幕が張られた舞台に 劇団芸協や東京インターア ŀ 急がなければ。 は7時半開演 「野口英世 の 母 一負ける 地 を歌 元

加者約80名 が課題で、 ス」さながらの2日間だった。 瀬戸倉の「集会」に間に合わせるの 初日は「支援の夕べ」、翌日 係としては 「走れメロ は尾

近藤 緑

全国各地の支部から、 それぞれの活動状況を、 北から南へとリポート します。

部設立

|40周年記念事業として企

振り

返るに、

平成11年に秋田

翌 14

頁

無事に帰秋した。

び合い、

五岳完登の祝宴をして頂

秋田支部

台湾五岳を終える

を預け、 5月7日から8日間の日程で実施 辰子飛翔像の立つ澄清湖を散策。 と25年前に姉妹湖の提携を結び、 路を高雄に移動し、 を13年ぶりに再計画。 部に聳える北大武山 登山口へ。ここでポーターに荷物 と王主年さんの案内で出発。 る。この 分駐所で許可証のチェックを受け 行として台湾の南湖大山、 8 日 9 秋田支部では、これまで支部山 Ĕ 念願の台湾五岳を完登した。 秀姑巒山の登頂を終えてい たび、 巻き道を経て旧登山 山岳ガイドの林哲全さん 台北から専用車で高速道 ・5*ごとの標柱に導 残る一つの台湾南 秋田県田沢湖 3 0 9 0 支部員5名、 玉山 泰武 \Box

の行動であった。

名 湾五岳完登を喜びあった。 岩でピークを成す一等三角点の北 社がある) に至り、 濃いガスと強風 まで雨のなかを下る。 に戻ると雨が降り出し、 大武山頂に着き、 りを繰り返して、 場」を経て主稜線に出る。 蒼たる巨木のなかを急登とトラ -スを繰り返しながら 「神木」 「水 (高砂義勇軍記念碑と大武の小神 10日午前4時、 6 時間ほどで着く。 のなかを大武祠 当支部念願の台 10時30分頃 山荘を出発。 数回 往復13時間 一の登 檜谷山 大武祠 その先 ŋ 露 荘 下

れ 高雄に戻り、 りとのこと。 山荘出発。 11 貝 カモシカ、 激しい豪雨、 フ ノエリ ながら登山口に 昨夜からの雷が 途中、 早朝、 昼食後 で旗津に渡って観光 それとヒルまでも 本格的に梅雨入 サ 両ガイドと別 ĺ 小雨のなかを の群れ、 無事到着。 鳴 ŋ やキ Ŕ ま

テント場のある檜谷山荘

(収容 60

大木が茂る立派

する。

う台北に戻る。 蓮池潭の寺廟群、 12 日、 新幹線で 高雄港を望む 高雄市場等を見 Ď É 寿 山 で賑 公園 わ B

登ることができ、 晴に恵まれ4度目にしてようやく 水抗登山口に下山。 の先、三等三角点の東峰を経て冷 高峰の七星山(1120㍍)へ。 かけて一等三角点のある台北市 れた石敷きの登山道を1時間 陽明山(七星山) 「何度も雨天で登れず、 13 日、 夜は林氏宅で久々の再会を喜 -山後、 旧知の林照雄氏の案内で 北投温泉、 \sim 感無量であった。 想えば、 立派に整備さ 故宮博物院 今回、 過去 20 分 そ 快 最

三角点のある北大武山頂上で

の大被害、

15年には鳥インフル

工

地震により中止。

13年は台風16号

山と共に)

は、

実施直前の台湾大

した五岳最後の北大武山

(大覇尖

っていただけに、このたびの登頂

には格別な思いを感じている。

佐々木民秀

ンザ流行と、立て続けに中

工止とな

第8回山の博覧会 山梨支部

も8回目を迎え、 市酒折町の山梨学院メモリアル ルにおいて開催した。 山 梨支部恒 例の 7月7日に甲 Щ の博覧会 府

知ろう テ 環境の保全を図る観点から、 民に知っていただく目的で「山を した。 として05年7月に第1回目を開催 周年 (2008年) 記念事業の ンに毎年7月に開催している。 ーマを決め、 の普及と山 その後、 山 山へ行こう」をスロー 0) 博覧会は支部 岳文化の振興、 山の魅力を広く市 それに相応 創 ₩. 毎 環 登 ガ 60 境

生態系の

保全につい

て啓蒙活

見地から

木材生産事業を中

有山

域

 $\hat{\sigma}$

インフラ整備、

自然環 止 台風被害に遭い自然環境保全等

1

制定運動報告」 歳エベレ 対話 イチ 席に近い は県内外からあり、 スは今」 ルプス特 3 • -は昨 あ ゥ を演題にした講演と、 れから の今と未来」、 420名であった。 スト登 集 年に 1 であった。 **資報告** 40年 引き 1 Ü 昨年! _ とし 13 南 「森と人 -同様 7 参加 アル Щ 7 犚 0) \mathbf{H} 73 プ ラ \mathcal{O} 満 者

方々に講演をお

願

l

7

£ \$

イチ どでその た 息地で増 みどり自然課) ては広瀬 ライ E してはならな ウを第一 チ える天敵、 生息環境は 3 和弘氏 ウの今と未来」 のコウ がライチ () (南アルプス市 地 厳 と熱く 球 Ü /ョウ 温 1 ń, 1, 暖 12 語 化 0 ラ 生 1 つ な

ŋ

組

んで

川に流しての搬出) 流域の木材伐採と川 フォレスト常勤顧問 説明され 荒廃状況 「列島改造」論の頃から大井 森と人と については を林 た。 竹業と登 \bar{o} 対 982年、 洄 話 原 により生じ 屲 義彦 狩 が あ の (伐採木 親点 40 年 れ 氏 甚 か 東 大な から ĴΪ 5 た を 海 源 前 40

> エベレスト最高齢登頂記録を更新した渡邉さん だけたことが

今回

いから

Ó

誘

いに

即

た。 一は私

こういう

Щ

0

仲

す

願

5

た村口

氏には感謝

してい

る っ

Ō

か

ŧ

L 13

れ 所

な

館長) 説明された 南 ĺ おける防 沢久仙氏 高山 などによる食害実態につ 取 アルプスは今」に が 南 .植物保護 アル 護網設置活 南 ルプス アル 15 0 \hat{o} プス芦 環で高・ 勤 自然保護 つ でとシ 15 安山 7 力 ί, Щ は、 帯 活 7 岳

パ 無 できたことを皆さんに喜んで 邉玉枝氏からあっ こちら 派事に たる所で取材を受け、 1 ١ 73歳エベレ ル 剫 登 Ó 経 ベ から5月 方が疲 温田で6 預記 1 ス 録を自分 丰 ス れた。 肖 ヤ 19 \mathbb{F} 目に 2日に帰 ンプに下 た。 登 頂 自 で 登 今回 報告」 書き換 己が持 登山 預し 'n 国 は より i j し チ が ベ た。 ネ う 渡

山 加 た 13 間 て る Щ Ĺ が ヤ 13 15 その方々はも

0) これからも厳しくない H 曜 る。 同行 いることの幸せを感じて レンジ と締めくくった。 甲斐の山 ただけ

々にも登

っ

7

£ \$

き

Щ

高く

な

いる。

議会の活動状況報告があ る 岳 5 団 間に などの は、 「山の日 L 体からなる山 本部からは萩原 梅雨 説明 たらどうかと考えて 制定運 入り が あ っ 前 動 た。 0) . の 6 日 理 月 た。 制 つ 事 第 定 が ί, Щ 協 7 参

(北原孝浩

山の日ネット

会議

て、 れ Ш 第 11 あ 集 0 連携 £ \$ H 0 口 では、 の ひろ 里 運 輪を広げ 研 動 L 推 修 6 ま 会議 進 **芦**2日、 責 Ш ようと 室 任 0) 者 日 を招 尾 各 県 Щ 地 道 \mathcal{O} 民 17 Š

0

され 学)中越信 H 日」に関する取 ネッ 広島 1 大学大学院教授 ワー 和さんの司会で、 ク ŋ 尾 組 足道会議_ みが順 を開 次紹 Щ 0) 態 65

(最高齢) は特に

識 0)

T 15

11

つ

番

第と

思う。

私より優れ

た方

が L 成

5 し

っ な

L か

が難

ている。 り ・ 代への継承といった趣旨で広 大さんは、 山 解を深めること、 る調査を発表した 関 とちぎ農林 の日 田村づく 情 水源涵養・ 0) 極 L といった運動は、 都道府県 かし多くの国 'n な関 がなさ 倶 Ó 地域活性化·次 楽部 重 わ 要性 都道 り , , 山 部 が 0 長 生 玉 府 民 日 Щ もつ 森づく ま σ |が森林 市 0 れ 関 が Ш \mathcal{O} H 関 لح 世 貴

日本山岳会団体傷害保険 加入のおすすめ

加入対象者(被保険者):日本山岳会会員の皆様 会員の方がご加入の場合、配偶者、お子様、ご両親、 ご兄弟、会員ご本人の同居の親族及び同居の使用人 の方も同時にご加入いただけます。

中途加入可能です。まずは、資料請求下さい!

海外登山の保険、その他損害保険・生命保険全般ご相談も承ります。

^{東京海上日動火災} 株式会社東海日動パートナーズ東東京 _{グループ代理店} 株式会社東海日動パートナーズ東東京 団体傷害保険資料請求担当:藤田 Mail:a.fujita@tnp-higashitokyo.co.jp

TEL.0120-161-808 FAX.0120-161-809

頓

挫し

た。 0)

玉

祝日

にこだわ

11

大震災

八が 勃発

し

て計

画

が

ことなく、

6

肖第 民の

日

曜

日を全

玉

斉の

Щ

0)

H

することを

据えることを考えてみた

£ \$

進

課 阪

K総括主

査

雅典さん

は n

成

府

環

、境農

秫 塩

水産 野

部

み

Ë

山の日ネットワーク尾道会議で説明する成川さん

にばよ 日ネ 配 は た。 \mathbf{H} 0 ッソ で 7 んは、 制 森林づくり活動 を締結し 加を得た。「アドプト 定した。 生. の森林ボ 代表、 度 成 17 ので記念誌を発行 クな事業も展開中だ。 曜日をおおさか 繭 大阪 国 山系花屛風事業」 は企業・ 平 0) 愛媛大学教授 府、 7年間で延べ ランテ -成13年に発足した 森づくりを展 もりづくりネ 府民ぐるみ 地 N P 1 元 が ア連絡協議 芾 Ó 10 町 山 l 鶴 フ 70 た。 周 開 村 で ... の などユ 森林所 ツ オ 万人の 年 蕳 11 し $\dot{\mathbb{H}}$ 1 で協 レ を T 月 12 ス 第2 13

でに21 4 |体30 0 6 Ó 見武道 今日 こえひ ワ ボ 迎 会 ラ え \vec{o} さ 1 ま

ット 会議

ゥ 0

ĺ 延

ク会議が設けられれ

.と思う。

「山の日」を国民の

祝

ŧ

布

してアピー

j

ĺ

ている。

今回

長上に全国

的

な山

0)

トを作り、

13

ずれも各10

万部を

Ш

|体で4

種類

Ó

リー

・フレ

る日本山 岳5団

岳会の成川隆顕さん

ことがこ

れ

からは大切だと語

7

山

0

日

制

定協議会代表幹

事

と中身を検討することが必要だ。 にという旗印を掲げつつも、

ージェ

 \mathbb{R} 岳会理

ij

ĺ

萩

心原浩司

含ん

10 ク

月3

1

ク

全. 日 ĺ

玉

議

称

を

計 ネ

あ

日

昨

车

玉

員

P

 \mathbf{H}

本山

事で「 ダ 東京で 会

Щ

の日

ブ



R 画

する手筈を整えて

15

るところ 一会議 仮 山

運動

を起こすには、

0

人

が

ひろしま「山の日 |県民の集い(ポスター)

きた。 事業運営体制づくり 県との連携、 題 複数開催方式に変え は 力 彦さんは、 実行委員長 提案が 先には現 は、 が参加してい Ż 所 のように 为 23 イン会場とサテライ の会場だっ 第 1 県行政との連 なされ、 あ と参 0 これ にまとめ 全市 在 回 元広 安定的な資金調 0 5 加 る。 町に展 県内10 たが、 司会の 4 ま 島 者 た。 口 で 市 いから これ [まで た。 が必要だ。 携 10 収 第 5 入役 中 開 市 同 質問 他都 越 町 から 毎 は 開 1 会場 源内 た 11 口 伊 回 催 意 15 達 道 \bar{O} 1 以 藤 10 لح 府 課 万 0 降 1 利

各県が 備 る共 局による する公募に多くの 儿 . る。 0課課長代理橋 蕳 テ 16 林 森林環境税を 国 う重要 年に で4 同 イ 野 冚 宣 輪 アを育成 庁 . の 番 (性を普及啓発するために 四 0 言 四 \mathbf{H} 兀 8件の でこの 国 国 にお ح 玉 四 [森林 制定し |県と四 \mathcal{O} 導 し 森づくりに 勝 事業を開 いて11月 活動を実 参 入 た。 管理 加 Ĺ さんは、 た。 国 が 局 あ 税 成 森林管理 指 森林整 を活 催 11 施 ŋ 17 関 H 獐 年 T 平 普 た 7 を す 用 度

ひろし ま 山 \mathcal{O} 日 民 0 集 17

る

定

13

有

1 参 制

長野県伊那市より「西駒山荘および登山道整備のための寄付願い」

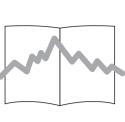
伊那市では、新田次郎著『聖職の碑』でも知られた遭難を機に建て られた、西駒山荘(中ア)が老朽化(築98年)したため、建替えを計画 しています。建設費用は約6,000万円になる見込みで、伊那市では ふるさと納税(寄付)制度を通じ、支援協力を呼びかけています。

- 寄付目標額:7,000,000円
- 募集期間:2013年3月31日まで
- 3 寄付のメリット:住民税などが軽減される他、市内の施設入浴券、 西駒山荘宿泊券の配付等のサービスがあります(寄付の額によりま す)。
- *詳しくは伊那市のホームページを参照か、下記まで問合せください。 http://www.inacity.jp/view.rbz?cd=12226

〒396-8617 長野県伊那市下新田3050 【伊那市観光課】 TEL: 0265 (78) 4111 (内線2436、2437) FAX: 0265 (78) 4131

れる。 玉 7 れ とだと思う。 をどう位置 を説得することの 本気で行動することが Щ いがんばい サ な かと思う。 ほど私たちにとって山 日に \mathcal{O} スを得るのは難し 15 Ħ と動 オワ 納税者1 しよう をつくるぞ」 ŋ がな 1 私たちが主体とな けるかを協議するこ 輪を広げて クのもとで「山 61 と言うより 億人なら百 方が大事では 玉 と言っ £ \$ 民 必 いき、 が大切 要と言 的 あ コン 万 Ę 0) まり てく H 全 تل な か が

(国枝忠)



凶書紹介



『最後の辺境(チベットのアーサイ保・著)

ルプス

中村保 2012年4月 東京新聞刊 A5判 4805 定価 3000円

最後の辺境

「世界に未探検地域はもう残って「世界に未探検地域はもう残ってに通い続けてきた。その踏査は1に通い続けてきた。その踏査は1に通い続けてきた。その踏査は1なんと32回にも及ぶ。

> での反響が目に浮ぶ。 の反響が目に浮ぶ。 での反響が目に浮ぶ。

浸食の国」、『チベットのアルプス』 に羽ばたいているのである さんの書籍、 さらには、 のいわゆる三部作は、 版された『ヒマラヤの東』、 イツ語版の豪華な改訂本となった。 (全4巻)が予定されている。 また、 過去に山と溪谷社 集大成としての英語版 業績は、 その後、 まさに世界 深深 いら出 中村 F 11

きちろん、現在入手できる世界でもちろん、現在入手できる世界でなった未踏峰や氷河などが紹介になった未踏峰や氷河などが紹介になった未踏峰や氷河などが紹介になった未踏峰や氷河などが紹介になった未踏峰や氷河などが紹介になった未踏峰や氷河などが紹介になった未踏峰や氷河などが紹介とご本人がいうように、その写真と図版で再現されている。

られており、宝の山である。とまざまな分野の情報がちりばめてルドワークでしか得られないはかけられないが、文章の細部にもフ

ている。 ある。 探訪ができることをいつも感謝 された者の ったものだ。それ以来、 て思えばまったく僭越なことを思 0) 繰り広げられていた。「横断山脈 く未知の東チベットの山岳世界が ている。 を手にした時の衝撃は今でも覚え ここに中村さんの真骨頂がある。 フ 情報はまた世界中から中村さんに ル 触発された者はそれぞれのスタイ しみなく全世界に公開し刺激する きことは、 のであるが、 で「ヒマラヤの東」に入り、その イルながら「ヒマラヤの 恋がたき」が現れたと、 ィードバックされるのである。 かの追随を許さない驚愕的なも 1996年春、 中村さんの踏査とその情熱 雲南の山々とともに、 自分の持つ情報、 私も通った馴染みある四 情報収集のスタイルで ひとりとして自分のス もうひとつ特記すべ 『ヒマラヤの東』 体験を惜 私も触発 まった 今にし 東 は

がいな入域許可の問題があるから地政学的、民族的、政治的にやっ「最後の辺境」であり続けるだろう。

減にあり、それが中村さんの兵法 秘密は柔軟さとタフさの絶妙な加 るが、運だけで渡れる世界ではな 中村さんは幸運だ、という人も ずはないと、 外人ブラックリストに載らないは 思議さが伴う。 なのだと思う。 いことは明らかである。実はその してはいつもハラハラさせられる。 中 対さん の踏査には 多少事情を知る者と 中国安全庁の不良 £ \$ つも

うから、 守宅にいらっしゃることも忘れて の許可です」とナイス・エンディ チ は中村さんの兵法は通じないだろ から感謝する」とある。 余年に及ぶ中国辺境へのオデッセ はならない。 追随を許さない最大の協力者が留 ングで締められたそうだ。 て厄介だが、 、ベット奥地への許可取得は極め を見守ってくれた妻の元子に心 プラハでの講演の終わりは 本心であり、 最も難しいのは家内 本書の冒頭には やはり幸運 ここだけ ほかに 東

(渡剖秀桂)

この地域の核心部はまだ当分

愛しき山々 。諸国名峰恋慕 手塚宗求・ の



2012年5月 山と溪谷社刊 B6変形判 248分 定価 1785円

に発酵して味わいを増してくる。 うな淡い異性への憧憬。 った山の思い出の数々は時ととも た友の死。 とときの情景。 出会いと交流。 ?びあがったときに、わたしたち そんな思い出がふと脳裏に浮 一窓から眺める山 記憶のなかに降り積も 偶然に見 恋ともいえないよ の 親しかっ かけたひ 人との

記憶のなかでとくに心に残る思 ッセイストである。そんな著者の ガイドやハウツーもの全盛の今日 た数々の名エッセイを書いてきた。 クルヒュッテ」を営んで50年、 らなくなるではないだろうか。 は山に憧れ、山に行きたくてたま 小屋経営の傍ら文学の香りに満ち 山肩で小さな山小屋「コロボ 著者の手塚宗求氏は霧ヶ峰 が本書である 一つ一つの山に託して綴 種となった本物の山のエ Ш ッ \mathcal{O}

> うな普遍的な山への愛情が満ちて 中部の山に通じていないとなかな んで無性に山に行きたくなる読 いるからである。 くる。それは著者の語り口のなか 対象に親しみや懐かしみがわい なことに関わりなく、一つ一つの て山を対象としていない章もある る。さらに峠や山小屋など、 か名前が出てこないような山もあ しかし読み進めていくとそん だれでも感じたことのあるよ 象には著名な山ば 二ツ山や鳥帽子岩など信州 きっと本書を読 か りで あえ 7 は

いが、 き込まれたか 語られると、 かで語られたことのあるものが多 これまでにも著者のエッセイの えてくる 本書に登場するエピソ 対象の山と結び付けられて まるで新しい息を吹 のように新鮮に聞こ 1 F な は

> 0) Ш

岳ジャー

本書は、

代の歴史物語である。

冊目である。 氏の挿画が使わ なお、著者の本の装丁に門坂流 れるのはこれ で3

なかなかよいイラストだと感じて 雰囲気を余すことなく伝えていて、 た門坂氏の作品はこれまでも本の を丹念に積 本書の装丁にある北鎌尾 み 重 ね て描 か n

で作製するなど、

播隆研究の熱意

11 まさに思 らず全体としては幻影のようで、 明 |独標付近からの大槍小槍の姿は、 瞭な線で描かれているにも関わ 出の Щ の姿にふさわ

(近藤雅幸)

代と山荘物語 槍ヶ岳ととも Ē 穂苅家|



世紀近くも続けてきた穂苅家三 聞き書きによる、 ナリストの菊地 Щ の社会学』 山小屋経営を 2012年4月 0) 信濃毎日新聞社刊 ご著者で 四六判 208% 後朗氏 定価 1050円

もいるに違いない。

本年で95年になるという。 さんが槍沢小屋を建てて北アル ある穂苅康治さんの祖父・三寿雄 6 らない人は少ないであろう。 が穂苅家であることを、 の槍ヶ岳山荘、そしてその経営者 南部で初の営業を開始して以 名峰・槍ヶ岳といえば 初代の三寿雄さんは、 (1917) 年、現在の経営者で 岳人で知 竹細工を Щ 預直 大正

> 23歳で案内人を雇って初登頂、 跡取りとして養子に入った。 営む叔父に子どもがなかったため、 で徳本峠を越えて上高地入り 槍ヶ岳のとりこになったとい 16 歳 以

がれてゆくことになる。 えて③槍ヶ岳開山・播隆上人研究 の〈三つ〉が、穂苅家代々に引き継 ①山小屋経営、②山 そして槍沢 小屋 岳写真撮影、 を始めとする 加

マンを辞して右記の〈三つ〉を引き 代目貞雄さんは、 みは大槍小屋で過ごしたという 7歳で槍ヶ岳に登り、 昭和29年、 以後夏休 商

びに無線電話の導入、下方からの 覚えたことを想い出す。 貞雄さんの一心不乱な姿に感動を 山小屋へのディー 者は編集をお手伝いしたのだが、 館書店)を上梓する。 成果を上げ、『槍ヶ岳開山播隆』 プターの導入などの工夫を凝らす 水のポンプアップ、 方で、 その 21年には30~の「補遺」を自費 後の登 後に増訂版も。 播隆の調査研究の面でも 山 ブームを迎えて ゼル発電機なら 荷揚用ヘリコ このとき、筆 さらに平 共に大修 韶

くばかりである まだ衰えず、 感には、 ただ驚

献しているという。 たガイドの育成などに努めるほか、 Ш て対応したり、食事の質の改善、 経営を引き継いでいる。 成元年にやはり商社マンを辞して イレ改善によるし尿問題に率先 現在は、三代目の康治さん 小屋のネットワー ク作りにも貢 そしてト が平 ま

文中の80点余におよぶ掲載写真は、 おいに興味をそそられる。 従業員など、いわゆる裏方たちの 登場以前の強力・ボッカや小屋 て見た近代登山の側面史ともいえ 録の役割を担っている。 そうした証言を補強する貴重な記 知られざる姿が語られており、 る貴重な証言集である。上記の合 「山小屋の舞台裏」の章では、 本書は雲上の の事項に関わる章のほかにも、 山莊 経営を通 また本 ヘリ お 0 L

気を示す労作である

からだ」。

う点に関心をお持ちの向きには、 加えて初代・三寿雄さんの遺稿集 「山恋い」 なお、 大正登山紀行』(平成16年、 岳紀行文集『槍ケ岳黎明 〈近代登山の側面史〉とい] (平成 併読をお勧めしたい。 10 私家版) や、 Щ 私

小川益男

謎を創出したのは、

口

マンを求め

議をつくり出したのは人間なのだ。

混沌としたイエティ

(傍 論

イエテ ()雪男(イ の真実 匕 マラヤ 誠 後 著 **ത**

謎



憑かれた男――根深誠 らヒマラヤの日々は移動祝祭日だ 残りの人生をどこで過ごそうとも、 ヒマラヤはついてまわる。 も青年時代にヒマラヤに住 米作家に倣って言うと 本書はそのヒマラヤに 2012年7月 さんの心意 山と溪谷社刊 四六判 325分 二幸 なぜな あば、 定価 2100円 運

Š

シェルパ とはまったく違って多面的だ。 著者はその謎を尋ねて辺境を行く。 き起こす。 な足跡の写真によって、 アプロー イエティは実在するのだろうか。 という謎のロマンを追い続ける。 れた探検隊が未確認動物イエテ (地を踏査して雪男の正体を追跡 スタン (第三章) と現地 ンブ 謎の動物はセンセーションを巻 シプトンが撮影したあ たちの証 チの仕方は従来の探検隊 先進諸国から繰り出 章)、ト 言を聞き取 ル ボ ヒマラヤ の住民 0 有 ŋ ク イ さ 名

> 史からチベット仏教・民族史に及 組んだ言い伝えを聞き取り、 を検証し、 経緯でそれは伝播したのか。 囲に流布し 雪男伝 頭皮・頭骨・ミイラ化 説 古老の話・信仰 ているの は ヒ 7 ・ラヤ か、 どういう 0) どの こが入り した足 社会 範 査

このことは日本では知られてい ンダルを秘めて、 題 マスコミを利用した騒動。 跡や実物の目撃例の真相の隠ぺい、 は雪男の真実に辿りつくのだが なる呼称関係を図式化して、 かになる事実から、 を連れた長年の調査で次第に明ら 語源を分析する。 イエティの存在は、20世紀に入 はエヴェレスト登山隊のスキ !題を明晰に解いてみせる。 動物学の資料を読み、 更に調査の過程で暴かれる足 興味津々だ。 友人のシェル イエティ 現 雪男問 地 雪男 の異 語 な 18

さんは言う。 0 0) だと根深

されよう。 ことを悲しんでいるかのようだ。 づかいを聴く。 きた過酷な自然に生きる人々の息 で、乾し草に背をもたせて座った」。 った語彙が散見するが、 らしと文化が急速に壊されていく 代化によって自然と神々を敬う暮 三部作を書き終えて、否応ない近 そして、悠久の歳月を刻みつけて から外に吹き流れ、 焚火の煙 著者はヒマラヤの 開 け 私はその窓辺 放たれた木窓 それは許

や悲し が流れる現代、ヒマラヤへの恐れ も併せて読まれたい。無愛想に時 ド書が氾濫する一方、新しい たちの記憶にとどまるだろう。 て著者の移動祝祭日に乾杯する。 で本書はキラリと光る。よい本を読 と言えるものは少ない。そんななか んだなあとページを閉じる、そし 『遥かなるチベット』『シェルパ』 マへの友情の物語は、 いま書店にはノウハウ本、 みや喜び、 辺境に暮らす ながく私 ,山岳書 ガ

ていないことになっている。(傍へて、いまもって実物は確認されたにもかかわらず1世紀あまりを

ってから数々の探検隊が繰り出

し



議事録平成24年度第4回(7月度)理事会

日時 平成24年7月11日19時より 1時 平成24年7月11日19時より 21時10分まで 【出席者】尾上会長、吉永・西村各副会長、高原・森・小林各常副会長、高原・森・小林各常 3 尾上会長、吉永・西村各

【欠席者】 古野理事

井・浜崎各監事

【審議事項】

7隊に各10万円を助成する決定を集分)を7月5日開催し、以下の年成24年度標記委員会(前期募平成24年度標記委員会(前期募

周辺)未踏ルートへの挑戦和也、三戸呂拓也) シスパーレ和也、三戸呂拓也) シスパーレ

・Japan Langshisa Ri Expedition 2012 (谷口けい、鈴木啓紀) ランシサ・リ(6427ぱ/ランタン・

・Giri Giri Boys Patagnia Expedition 2012 (横山勝丘、増本亮) フィッコアロイ山群南下縦走(南米パタゴ

ジからの初登攀 とマラヤ・クーンブ山群)南リッシャール(6767㎞/ネパールシャール(6767㎞/ネパールシャール(6767㎞) キャール登山隊2012(花谷

島)の登攀と京都学生登山交流会バトゥダヤ(標高差800大岩壁バトゥダヤ(標高差800大岩壁バトゥダヤ(標高差800

基金受け取り辞退の申し出があっ 米なお本隊はその後、都合により

スカール遠征隊(大堀泰祐ほか学・日本山岳会学生部インド・ザン

2・「名誉会員推薦規程」制定につ(承認)および周辺無名峰の初登頂

いて (高原)

以下の事項を変更

3・カシオ惋時計販売について会で決議する。 (承認)・理事及び評議員が推薦し、理事

オシオCombination LinePRW (高原)

定価の約30智引きで販売する。<5100 – 1JF(アナログ式)に当ー5100 – 1JF(アナログ式)に当りののでは、

5・入会申し込みについて(高原)について(高原)(承認)はついて(高原)(承認)ないの寄託

雅告事項】

13名の申込みがあった。

(承認)

| ①「山の日」制定PT(萩原| 1・各PT報告

②支部活性化PT(高原)日」制定協議会の活動を報告した。日」制定協議会の活動を報告した。「山のよび成川代表幹事が出席。「山の

項」について議論を進めている。・「公益活動として山行の注意事

③法人運営適正化PT (吉永)静岡支部に決定。おりずいに対応おりずいに</li

して改める方向でいる。同PTは常設組織(委員会)と

(高原) 2・平成24年度通常総会について

て議決された。 は開著は、3907名 (内委任 出席者は、3907名 (内委任

(承認)

について (高原) 3・平成24年度第1回支部長会議

紹介した。
おいっち名の支部長をおいまた、新しい5名の支部長をた。また、新しい5名の支部長をした。

| 4・文科省への平成23年度活動

決算報告について(高原

5 · Y O U T H となる文科省への報告をすませた。 7月3日、社団法人として最後 CLUB報告(森

活動予定について。 の資金等のサポートの用意がある。 6~7月活動報告及び7~8月 各支部の若手会員の企画事業へ

科学) 6月27日について(西村) 6.委員会会議(自然保護、 委員会の新設や改善を検討 医療 L

同期会連絡会の実施

用方法などを説明。 7月2日に行ない、 ームの 利 (高原

について(中山) 8 · 日中韓三国学生交流登山計画

修大学生1名が参加の予定。 副団長以外にスタッフとして村 東海支部学生5名、 東京から専 団長

越会員が同行予定。

被害を受けた大島の亀山 9・高尾の森づくりの会の気仙沼 大島プロジェクトについて (高原 高尾の森づくりの会は、 この森林再生を行なうため、 (気仙沼 震災で Р

> ウムについて(高原 10・国際山岳年プラス10 シンポジ

では、 7月13日に行なわれた実行委員会 部で開催。 6月23日~24日に日大文理学 報告書を出すことを決定し 充実した内容だった。

ついて(高原 国土地理院電子国土賞受賞に

12・募集山行企画の法的問題につ 成の「カシミール3D」が受賞した。 いて(高原) 当会で推薦した杉本智彦氏作

を行なう。 旅行業法などについて勉強会

承認した。

文書、 13・文書保存期間について(高原) よる保存期間を設ける。 定款、経理規程で定める以外の 当会発刊物等に別添資料に

目次について(節田

14・『山岳』2012年107号仮

載する。英文梗概を省略する。 登山道整備のための寄付のお願 15・伊那市よりの「西駒山荘及び 法人日本山岳会の誕生」などを掲 中村保会員の報告、「新生公益社団 」について (高原 故・宮下啓三会員の最後の原稿

寄付を呼びかける。 HP等で広報し、 信濃支部長 個人で

陸新報に掲載された)。

Tを作り支援活動を実施した (三

同呼びかけ人のお願いについて 16・「山はみんなの宝」憲章制定賛 (高原)

収集する 17・山と溪谷社よりの故・ 関係他団体とも協議し、 情報を 宮下啓

て(高原 三会員のイラスト転載許諾につい

承認した。

後援について(高原) チャレンジ 2012in尾瀬. 社主催「マナー&クリーンアップ・ 18・日本山岳遺産基金・山と溪谷 の名義

いについて(高原) 19・ヒマラヤ観光開発㈱より 「ヒマラヤの集い」名義後援のお願 0

20・賠償責任保険の更新につい (高原) 7

当会行事への賠償責任保険

を

21・会報『山』 7月号について 更新。傷害保険は解約した。 高

ピックスや事業報告を掲載 通常総会の記事を中 心に Ш 0)

【今後の予定

1.支部事務局担当者会議 7 月

7月23日川17時30分より 2.委員会会議(資料映像 28日出11時~ 16 時 104号室

25日 | 水尾上会長、西村副会長、 3・山岳4団体役員懇談会 会代表幹事出席予定 原常務理事、成川山の日制定協議 7 月 高

理事出席予定 月 20 5 21 日 4 · 全国支部懇談会(千葉支部) 尾上会長、 高原常務 10

4 目 読 **/**) 7月

3 日 2 日 図書委員会 スケッチクラブ 同好会・同期会連絡会議

4 日 委員会 J A C Y O U T H 会報編集委員会 集会

5 日 海外登山基金審查委員会 海外委員会

6 日 常務理事会 りの会 高尾の森づく

9 日 スケッチクラブ 総務委員会 スキー クラブ

10 日 $\begin{array}{c} Y \\ O \\ U \\ T \\ H \end{array}$ C L U В 九

12 11 日 日 自然保護委員会 クラブ 休山会 山想俱楽部 山岳地理

総務委員会

17 13 日 日 資料映像委員会 スキーク

ラブ

00 会

31 30 28 27 26 日日日日日 25 日 24 日 23 日 21 20 19 18 日 日 日 日 総務委員会 総務委員会 学生部 フォトビデオクラブ インターネット 集会委員会 委員会会議 山の自然学研究会 フォトビデオクラブ 緑爽会 科学委員会 学生部 三水会 青年部 ちのり山の会 支部活性化PT 法人PT 保護委員会 麗山会 小委員会 つくも会 山遊会 み

会員異動(フ月)

Y O U T H 総務委員会

7月来室者476 C L U B

名

支部事務局担当者会議

退会 12 29

戸屋正俊

東京多摩

岩手

玉山保子

*40周年記念式典のご案内

日時 17日=12時30分受付開始 40周年記念式典、 11月17日出~18日田 穂苅康治氏の講演他 槍ヶ岳山 岐阜支部

18日=記念山行

会場 十八楼 (岐阜市湊町10) 金華 山

会費 2万円

事務局 10月10日までに、 **EL** & **EAX** 0 5 8 岐阜支部 $\widehat{2}$

第16回 「森の勉強会 東海・関西・京都滋賀支部共催

日時 公共交通利用の方には別途対応。 自家用車での現地集合・解散 10月20日出~21日日 ビスと自然環境」 奥敬一、 里山と自然と人々」海老 学習会「生態系サー

沢秀夫など

藤本慶光(前副会長)

21 日

場所 費用 宿泊 申込・問合 9月30日までに、 ター」 1万8千円 都滋賀支部 NPO法人「麻生里山セン 滋賀県高島市立森林公園 「くつきの森」(HP参照) 自然観察会 伊原哲士 京

◆鼎談「深田久彌を語る」 ⊠iharajac@hkg.odn.ne.jp)

0722(21)5556

43 (54) 6685 市新町534-5

場所 日時 ない。 像に触れていただくことにした。 深田久彌没後40年を過ぎても、 『日本百名山』の人気は衰え 身近な方々から作家の人間 深田森太郎(深田久彌長男) 日本山岳会104号室 10月4日休18時30分より

(〒63-105奈良県大和郡山

0 7

50 名

兀

谷

È

30

分

9 月 25

Ħ

までに、

Ш

﨑

0

4

5

 $\frac{6}{7}$

8 7

≥y-hiro@fa3.so-net.ne.jp,

ンシ

ボ

ij

ŕ ブ ー

۱۱

0

Н

時

9

月 29 Ź

 \mathbf{H}

(+)

 $\overline{14}$

康之氏より

による

イン

第

部は、

・スピティ

山

域の

間 合 大森久雄 松 |本恒 2 8 9 2 廣 (ジャ 0 1 3 ナ ij 332 Ź \vdash

タン巡検海外山行 多彩な山 山の自然学研究会

秘境

0

Ŧ

玉

[岳文化を

会場

費用

定員

Ō

名

先着

順

巡見。 成 10 \mathbb{H} 月 26(バ \mathbf{H} ン (金) コ (ク 11 (月 テ 4 1 \mathbf{H} (日) プ

問合 申込 43 万3千 賃 など別途 坂 Ħ 甴 恒 (航 衛 空燃

5名

(15名決定済み

付

加

5

ブー

タン

成

Ħ

申込

締切

9 3

月 0

周 年記念講演会開催 t.sakata@euras.co.jp

10

遊 슾

一部は、蝶の ドヒマラヤ 東海支部 婦会館 タンでの 採集」 未踏 時 パブラ 研 3<u>0</u> 0) 究家 分 . 峰 星 ブ 講 ラ ザ (登 男氏 演 1 渡 ホ 工 頂 16 フ タ 辺 σ 1 時

カシオ・プロトレックを販売します

日本山岳会百周年記念に販売しご好評を得 たカシオ・プロトレック。皆様のご要望に応え て今回はアナログ時計を10月限りの期間限定 で販売します。裏面に日本山岳会マークと会員 番号を刻印し、ベルト部分には会のマークをプ リントした完全限定受注生産品です。商品発送 は来年5月の予定です。詳細は会報『山』9月号 及び当会ホームページでお知らせします。

(総務担当理事)



電波受信機能(国内·北米·欧州·中国地域) ーラー充電システム搭載

10 気圧防水 (磁気偏角補正) 方位計測 $(-700\sim10.000\text{m})$ 高度計測 気圧計測 (260~1,100hPa) 温度計測 (-10~60℃)

耐低温仕様 (-10℃) フルオート LED ライト

色: ブラック 重さ: 79.6g サイズ: H56.8×W49.3× D14.2mm

ベルト装着サイズ:14.5~21.5cm

13 n

第28回全国支部 (再掲載 国支部懇談 会が 懇談会のお Ŧ 葉 千葉支部 0 九 郊ら

で 開 玉 10 民宿舎サン 月 か 万7千円 20n ます Ħ (\pm) ライズ九 $2\dot{1}$ 日 (H) 7 里

期日

問 ₹ 合 公事務 278 末日厳守 0031 千葉支部全 野 局 畄 市中 豊倉 国支部懇 根 さと子 29

日程、 詳 jg210121-2712@tbp.t-com.ne.jp) 4 & 細については、 FAX 19ジーを参照くださ 交通手段、 04(7122)9申込 Щ 5 月 方法など Ŏ 4 8 1

* œ

申 振 泛先 TEL 4 7 1 0 4 7 郵 便 0 4 振替 6 8

め 自草の 芽 自然保護委員 7月号を発行

木

目草の 全国 基調講演 謊 1 自 脱希望の は年間で |関紙は年6 内容は、 1然保 ルドスタデ [集会報告号) 芽』7月号 13 分 科 護 (テー 千円 方は 会グルー 委員会機関紙 小泉武栄氏による ィ報告他です。 左記までご 7 口 (送料込み) を発 (最新号 隔月発 尾 プ討 行 瀬 0 行 議 L です 連 自 ま 木 尾 然 フ 瀬 0) L

くださ し込み Ш 章

体力が

表えな

£ \$

0)

か?

っなど。

けて

 ϵ \downarrow

. る人

たちはが

強

体力は L 身

は 誰

相

応に低下する。

し

か

登

1)

でも平等に歳をとり、

体能

8 加 者

Ш

 \Box

章

子

感じられる頃 落ちても、 らっ 办 山 引けを取らな 0 夏は 13 やつ 夏 短く 0 Щ てくださ Щ を登る力は どうぞ皆さん、 0 す 日 でに秋 か 々を楽し 2 たり 0) 決 する。 気配 して若 んで 残 が

柏 澄子

日本山岳会会報 山 807 号

発行所 公益社団法人日本山岳会 〒102-0081

東京都千代田区四番町5-4 サンビューハイツ四番町

発行者 編集人 柏 澄子

印 刷 株式会社 双陽社

か? 年登 ❖編集後記 らよく は山 Ō るように 今夏は山 な め 山 姿も目に付く たば に入 聞く言葉は、 者たちも健 なにゆえに歳を重 っても山を歩けるだろ かりの若い女性 Щ つ 0) ガ 7 仕 1 15 事 る。 在 が ル が 私も ?多く、 である。 B 世 同 山 時に 同 間 ね じ様 月に たち で 1 ても 登 中 1 か 20 Щ 高

ち

日

2012年(平成24年)8月20日発行

TEL 東京(03)3261-4433 東京(03)3261-4441 日本山岳会会長 尾上 昇

E-メール:jac-kaiho@jac.or.jp